



# 多文化共生社会の持続可能な 学びの場のデザインを目指して

日時：2022年3月10日(木)・11日(金)

方式：オンサイト、ウェビナー配信併用

参加費無料【3/8(火)までに事前登録が必要となります】 <https://00m.in/bxCy2>



## プログラム

### 第1日目 3月10日(木) 筑波大学 第2エリア 2B412教室

#### プレセッション

#### 「プロジェクト型教育がひろく大学の学びと未来」

13:00-	開会のことば 谷口 孝介(筑波大学人文・文化学群日本語・日本文化学類)
13:10-15:20	第1部 大学生・大学院生によるプレゼンテーション
15:30-17:00	第2部 学生プロジェクトによるパネルセッション モデレーター 早川 公(大阪国際大学・准教授)
①「つなげる外国人家族と地域社会—日本の保育園へようこそ」プロジェクト 本プロジェクトでは茨城県つくば市で子育てをする外国人家族が、子供を日本の保育園や幼稚園に通わせるにあたって抱く疑問、悩みや困難を共有し、保育園と外国人家族が歩み寄り、共にあるための仕掛けづくりを目指します。 荒井 愛理(筑波大学大学院) 狩野 裕子(筑波大学大学院) アシレーシャ・マラティ(筑波大学大学院) ヨン・ベン(筑波大学国際総合学類4年) 木暮 芽衣(筑波大学国際総合学類3年) 大塚 葉月(筑波大学国際総合学類3年) 井出 里咲子(筑波大学人間系・准教授)	
②「ことばでつなげるen-nichi」プロジェクト 外国ルーツの中学生たちにオンラインで日本語や教科の学習支援の活動を行うとともに、子どもたちが学校を超えてともに学び、互いに関係性を結びながら成長していけるような居場所づくりを目指して、ことばでつなげる「縁」を大切に活動しています。 五十嵐 真結(筑波大学大学院) 総井 清香(筑波大学日本語・日本文化学類4年) 中島 理子(筑波大学日本語・日本文化学類4年) 鎌田 真凜(筑波大学日本語・日本文化学類3年) 島 沙也加(筑波大学日本語・日本文化学類3年) 眞保 温妃(筑波大学日本語・日本文化学類3年) 立石 すみれ(筑波大学日本語・日本文化学類3年) 澤田 浩子(筑波大学人間系・准教授)	
③「コロナ禍の若者参加型アクションリサーチ(YPAR)」プロジェクト 外国ルーツの高校生・専門学校生がどうコロナ禍を過ごしているのか、どのような課題を抱えているのかについて、若者参加型アクションリサーチ(YPAR)の方法を用いて当事者と共に研究を行い、若者のエンパワメントを目指しました。 ジョシ・ラタラ・ディネス・ブラシャド(東京大学大学院) 渡邊 慎也(NPOカタリバ・パートナー) アルジュン・シャ(大学生、ユースリサーチャー) 徳永 智子(筑波大学人間系・助教)	

### 第2日目 3月11日(金) 筑波大学 大会館 国際会議室

#### パネルセッション「多文化共生社会における教育課題解決を目指した産官学連携によるプラットフォーム・モデル」

13:00-	開会のご挨拶 金保 安則(筑波大学国際産学連携本部長、筑波大学副学長(産学連携担当))	
	主催者ご挨拶 関根 久雄(筑波大学人文社会系・系長)	
	共催者ご挨拶 井田 仁康(筑波大学人間系・系長)	
	司会 徳永 智子(筑波大学人間系・助教)	
13:20-14:00	【基調講演】 外国人児童生徒等教育の現状と課題 文部科学省総合教育政策局国際教育課 外国人児童生徒教育専門官	小林 美陽
14:15-14:55	①「navima」読解コンテンツを活用した外国人児童・生徒の学習支援 凸版印刷株式会社 教育事業推進本部 事業戦略部 サービス開発チーム プロジェクトマネージャー サービス開発チーム 読解プロジェクト担当	合田 敬子 杉原 千晴
15:00-15:40	② NTTドコモの教育分野の取り組み 株式会社NTTドコモ 第一法人営業部 教育ICT推進・担当部長	永田 和貴
15:45-16:25	③「AIX先生」による語学学習プラットフォームを通して見える展望と課題 株式会社ポリグロッツ・Founder & CEO	山口 隼也
16:30-17:10	④ 大学におけるプロジェクト型教育の展開と多文化共生 —茨城県教育委員会グローバル・サポート事業の取り組み— 筑波大学人間系・准教授 茨城県グローバルサポート事業・日本語コーディネーター	澤田 浩子 井上 里鶴
17:15-17:45	フロア・ディスカッション	
18:00	終了	

